

教会のみなさまへお伝えしたいこと

『わたしが「カルト」に？ ゆがんだ支配はすぐそばに』6月23日刊行！

カルト本で感動？！ クリスチャン／教会はカルト宗教と無関係ではない！

ジャーナリストで作家の鈴木エイト氏の推薦の言葉にあるように「カルトを脱した2人の牧師が問題の本質を解き明かし、対策を書き尽くした」本です。ただ、カルト被害に遭わないための単なるノウハウ本ではありません。



四六判 並製・136頁
定価1,650円(10%税込)
ISBN978-4-8184-1134-0

●伝道に役立つ

→具体例は執筆者のカルト体験であり、それらはそのまま「信仰の証し」です。

●誰もがカルト化する可能性があることを指摘

→政治、職場、学校、家庭など、あらゆるところにカルトの萌芽があります。

●カルト宗教と健全な宗教の違いを明示

→「統一協会やエホバと一緒にしないでほしい」と言うクリスチャンの方々へ。

●既存の教会のカルト化に警鐘

→「集団健康度チェック」「教会健康度チェック」で自己チェックを。

●若者のただなかで広がるカルトへの対策

→カルト被害防止対策は中学・高校・大学でこそ必要です。教育の課題として宗教を捉える視点も提言します。

上記の特長のように、教会でこそ読んでいただきたい本です。

ぜひ教会での研修会テキストなどにもお用いいただければ幸いです。

【執筆者紹介】



齋藤 篤 (さいとう あつし)

元エホバの証人1世。日本基督教団仙台宮城野教会牧師。同教団カルト問題連絡会世話人。キリスト教異端・カルト情報サイト「異端・カルト110番」共同代表。



竹迫 之 (たけさこ いたる)

元旧統一協会1世。日本基督教団白河教会牧師。同教団カルト問題連絡会世話人。日本脱カルト協会理事。カルト脱会者のアフターケア施設「いのちの家LETS」顧問。

【監修者紹介】



川島堅二 (かわしま けんじ)

日本脱カルト協会顧問。東北学院大学文学部総合人文学科教授。専門は近代キリスト教思想の研究、カルト、宗教被害の研究・調査。